

# ナーシング通信

社会福祉法人 東翔会

西水元ナーシングホーム

NO.12 発行 令和2年7月

## 外には自然が、内には素敵な装飾の1階です

ときにはスタッフとも冗談を言い合い、スタッフが人生経験豊富な皆さんにやりこまれてしまうことも



セタとあじさい



食事前は皆さん、静かにジーと待っていらっやいます。出されたお茶もすでに飲み干し、静かに食事を待つ皆さん

1階では、現在紳士6名、淑女15名の21名の方が過ごされています。中庭にはみょうが、オニユリ、さつきなどが、外庭にはカサブランカやゼラニウム等の花々に加え、キュウリやトマトまでが。

一方、廊下には季節ごとの装飾—正月に始まり節分、ひな祭り、バレンタイン、桜、こいのぼり、菖蒲と、今は紫陽花が見事です。イベントの楽しそうな写真があります。食堂には、その月にお誕生日を迎えた方の「100万ドルの笑顔」の写真が。ご来所の際はぜひご覧ください。



外庭のプチトマト

### 介護士のつばき

この間の面会自粛期間中には、ご家族と会うことができず、施設の出入口に向かってそっとたたずむご利用者の方も。面会自粛が解除されてほっとしました。

**来た！** ひたすら静かに集中して召し上がっています。かえってスタッフのほう胃溃疡くらいかな。全部食べたよ、**今日も！**



## 評議員・理事一体となってより快適なホームをめざします

特別養護老人ホームは公的な施設で、老人福祉法で経営は地方自治体か社会福祉法人に限られています。東翔会は、ナーシングホームを運営するために社会福祉法人として1999年に設立されました。2000年施行の介護保険法と共に歩んできた20年です。

経営は評議員会で選任された理事で構成する理事会が担い、互選による理事長と常務理事が日常の業務を執行しています。監事2名は評議員会で選任します。概ね理事会は年6回、評議員会は4回開催し、法人の経営や事業について協議、決定しています。

経営改善に加え様々な助成金の活用により、デイサービスセンターを含めた東翔会全体の平成31年度の収支は約230万円の残となり、4年連続黒字で終わることができました。監事による監査でも、東翔会の運営について適正であると認められました。

今年度は、ご利用者の生活環境を保つためにも、施設の経年劣化に対応した大規模改修を予定しています。理事、評議員が一体となってこの改修事業に取り組み、より快適な施設環境を図っていきます。

### 評議員

秋田 貞夫 田宮 利和  
石出 昭治 福田 交子  
大畑 廣行 松丸 幹雄  
澤地トミ子 森 勇生  
山田 久恵

### 監事

増川 公明  
和田 輝秋



評議員会（6月）

### 理事

宇田川幸野（理事長） 中野 好  
宇田川義幸 服部 孝次  
庄司 泉 山本 静子  
高田 泰孝（常務理事・施設長）

（敬称は省略させていただきます）



# アルバム

(※プライバシー保護のため一部の写真は画像処理をしています。)

## ナーシング写真日記



玄関の消毒薬、マスク、体温計もすっかり定着



前庭のゴテチャが満開(5月)



屋上花壇で満開のナデシコ(6月)



屋上へお散歩(5月)



理美容も2カ月半ぶりにできるようになりました(6月)



ご利用者に人気のDVD「懐かしのメロディー」を楽しみました。手前ではタオルたたみのお手伝いをしています(6月)

## 面会自粛へのご協力ありがとうございました

新型コロナウイルス感染防止のための面会自粛を終了しました。ご協力ありがとうございました。インフルエンザ感染防止から始まった面会自粛が約半年間に及びました。

ご利用者、ご家族の皆様にとってはとても長い期間であったと思います。今後同様な状況が起こり、面会自粛が長期間に及ぶ場合、ご利用者のご家族との新たな交流の方法を考えなければと思っております。

### ○●ご面会時のお願い●○

- ご面会は3人まで
- 面会時間は15分程度で
- 面会前にマスク着用、手指消毒、検温を  
体温計、消毒薬は受付にご用意しています。
- 体調の悪い方と接触した方は、面会をご遠慮ください。
- 受付にある面会票を代表者だけでなく、全員記載をお願いします。

### 5・6月の廊下の壁面装飾



藤に菖蒲アジサイと季節の香りを伝えます

## 新管理栄養士をご紹介します

4月から宮子栄美子管理栄養士に代わりました。これまで病院や他の特養に勤め経験も豊富です。

ナーシングの食事をみて「化学調味料ではなく出汁パックを使い、加工食品もあまり使わず、おやつも手作りで美味しいですね」と感想を話します。

また「前職はユニット型の特養でしたので、ナーシングのように、食堂で大勢で召し上がっていただくのも良いですね」と。



昼食時ラウンド中の宮子管理栄養士

高齢のご利用者の栄養ケアを担う管理栄養士として「加齢とともにそしゃく機能が落ち、普通食からキザミ食、ミキサー食へとなる方も多いのですが、どの食事形態でも常においしく食べて頂くようにしたい」と抱負を語ります。



手作りケーキも出ます



ミキサー食の方にはムースのケーキを